

やい! やる言

〜成長日記〜

自分の気持ちに
素直に正直に!

大切な仲間との
絆



第4話

「ピンチはチャンス! その2」

よーいやる三

～成長日記～

第4話

「ピンチはチャンス!～その2～」

登場人物紹介

しゅじんこう
主人公



よしぞう
吉やる三 (22)

古着屋「ス・ボン酢」と、知り合いのバー「HEAVEN」を掛けもちでバイトしているフリーター。

第1話で「苦手だった「ス・ボン酢」の店長、五丸一が大好きになり、第2話で「意地を張らずに素直に謝ることの大切さ」を知り、成長してきた。そして1年後、いよいよ「ス・ボン酢」の副店長に。第3話では最大のピンチに立たされる。



ごまるはじめ
五丸一 (27)

古着屋「ス・ボン酢」の店長。やる三の上司。

仕事に熱く、部下にも厳しいが、面倒見がよい兄貴肌タイプ。

ぐらさん 不明
グラさん (不明)

バー「HEAVEN」の常連客。本名や年齢、職業、すべて不明。

第1話では、店長への愚痴をこぼしたやる三に「店長に怒られなくなる方法」を伝授し、第3話では窮地に立たされ、仕事をやめたいと言うやる三を、やる気にさせる。



ス・ボン酢のスタッフ
昭和男

今いるメンバーの中で一番長い。心優しいスタッフ。やる三の部下。

ス・ボン酢のスタッフ

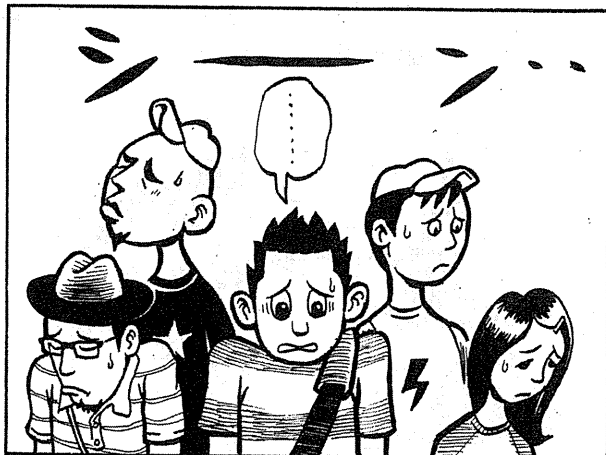
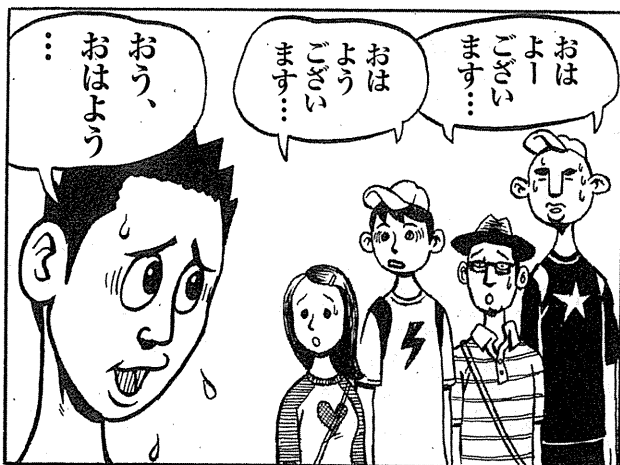


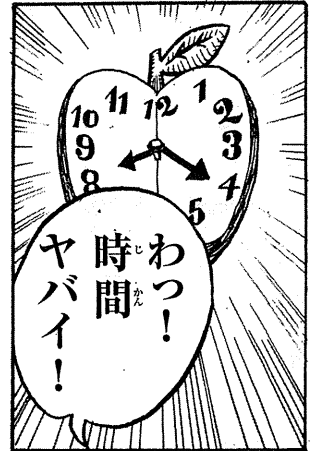
これができるのか?!
この最大のピンチを乗り越えることのできるのか?!

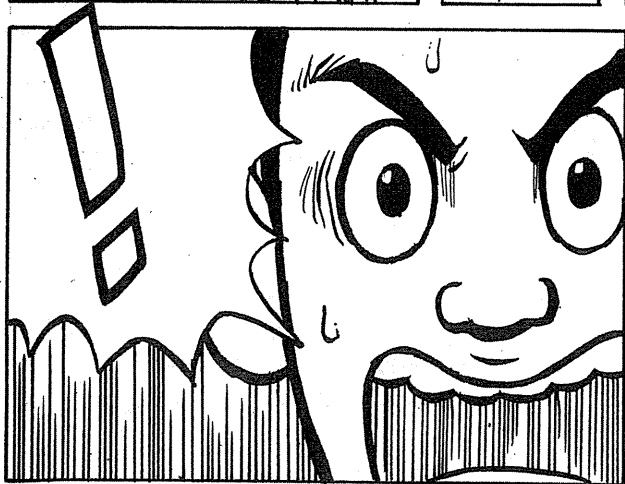
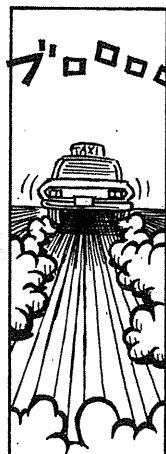
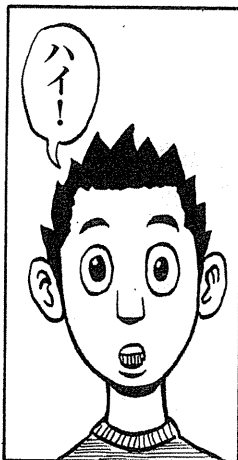
その頃、和男はやる三と話をしようとして、やる三の家に向かっていた。しかし、その途中で事故に遭ってしまう。和男は無事なのか?!そしてやる三はこの最大のピンチを乗り越えることのできるのか?!

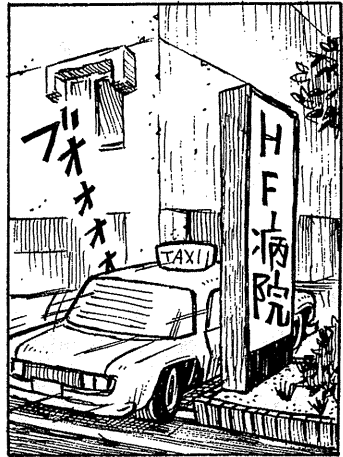
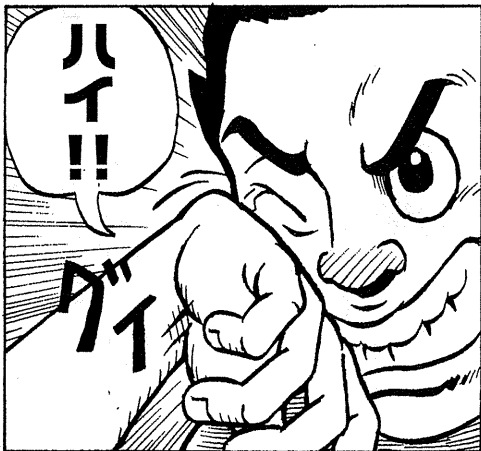
古着屋「ス・ボン酢」の副店長になったやる三は、自信をつけたと同時に傲慢になり、周りのスタッフたちを見下げて、常に怒鳴り散らすようになっていた。

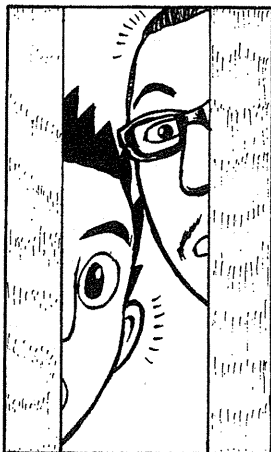
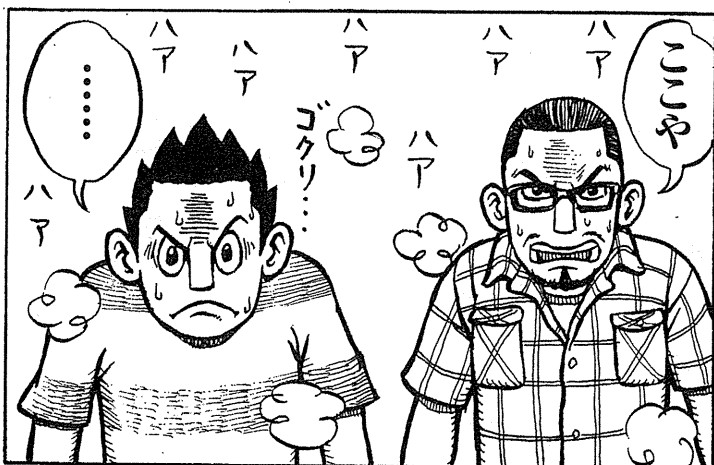
第三話の紹介
「ピンチはチャンス!」





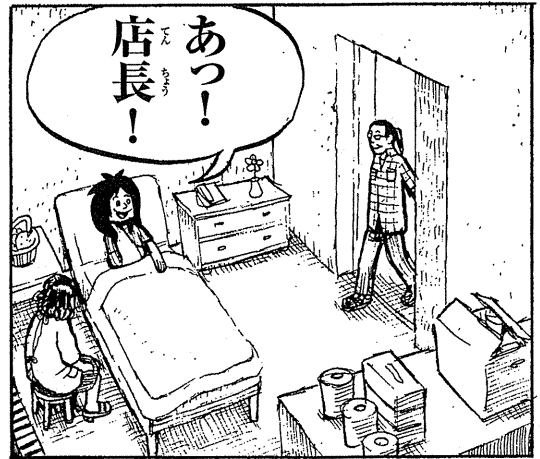








おー!
お前ビックリ
さすなや!
大丈夫
なんか?



あつ!
店長!



あの…
店長…
一人
ですか?
やる三さんも
来てくれたりして…



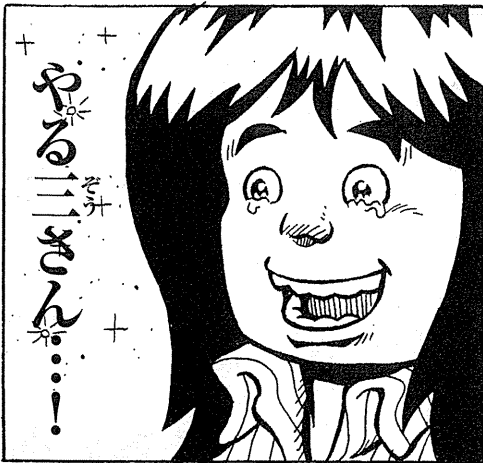
ハイ!
軽い骨折で
済みました
心配かけて
すみません



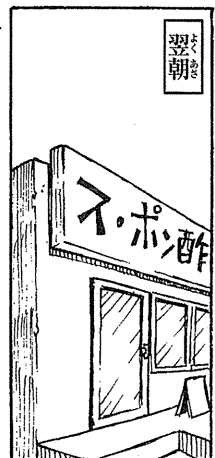
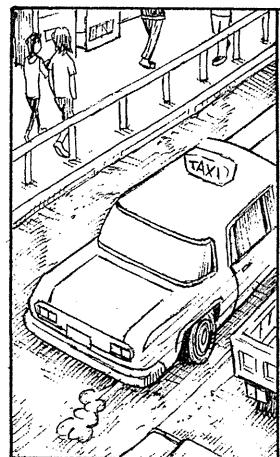
やつぱり
ボクの事
なんか…

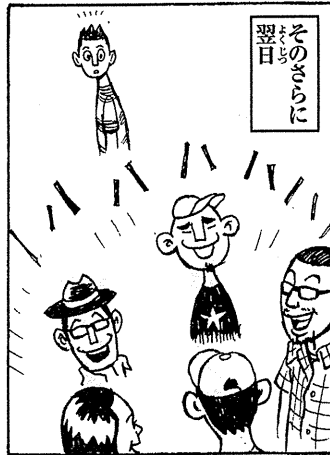
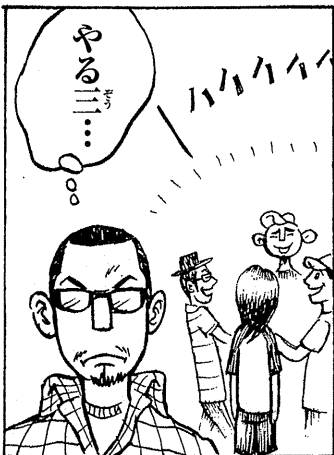
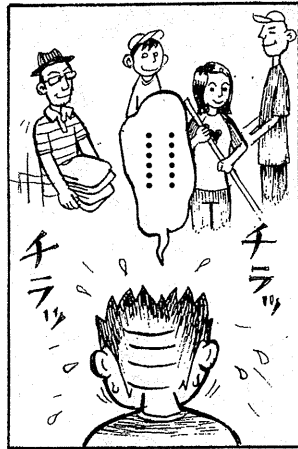


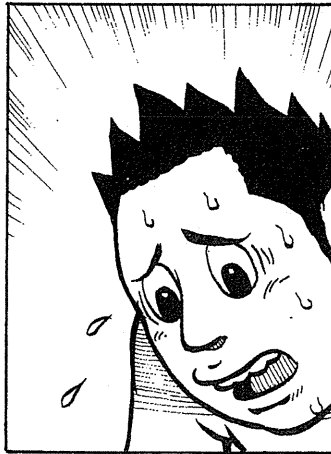
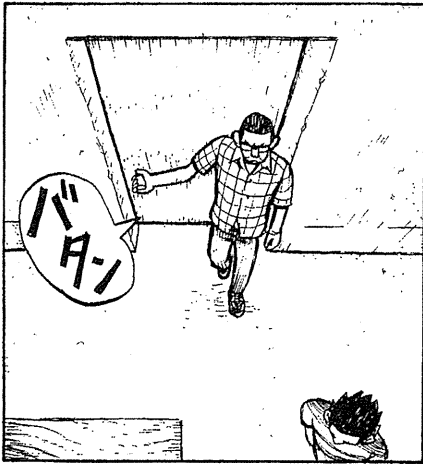
おー…
やる三と一緒に
来たんや
けどな
…
病室の前で
帰ってしまっ
よった…



なんであんな事を
言ってしまったんやろう…!!
後悔ばかりだった。
和男に合わせる顔がなかったし
顔を見るのが怖かった…。







もう怒ったり
厳しく指示したりして
みんなに嫌な思い
させたくない
んです…
これ以上、あいつらを
傷つけたくないんです…



今お前が言った事は
ウソや!!

本当はあいつらを
傷つけたくないんじゃない!!
自分が傷つくのが
怖いんや!!



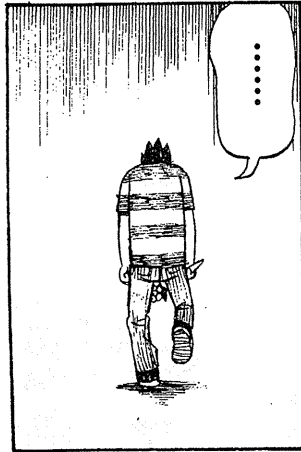
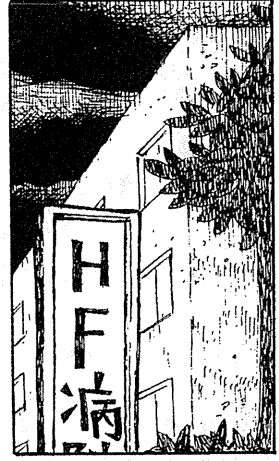
お前は、自分がやったことを
後ろめたく思ってるんや!
いっそれを責められるかと
ビクビクしてるんや!
だからそれが怖くて

あいつら自身から
逃げてるんや!

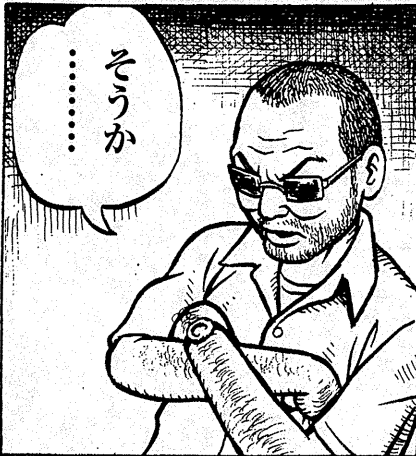
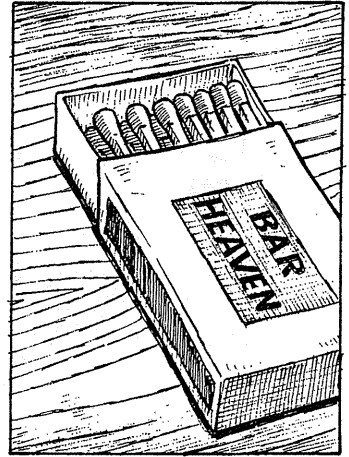
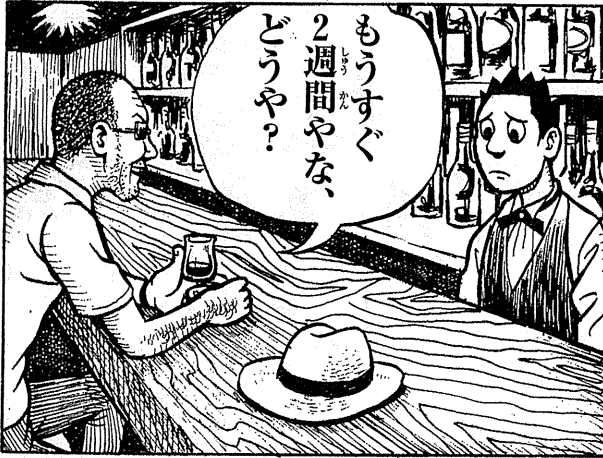


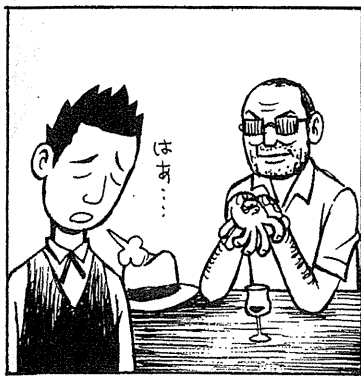
やる三、逃げるな!!
逃げずにちゃんと
受け止める!!

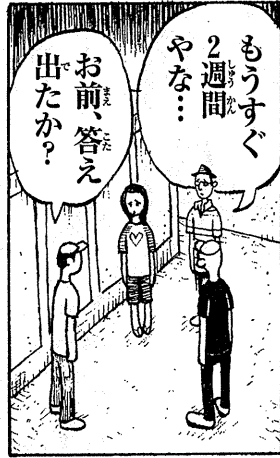
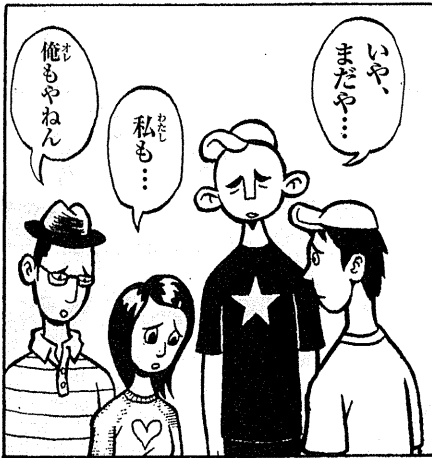




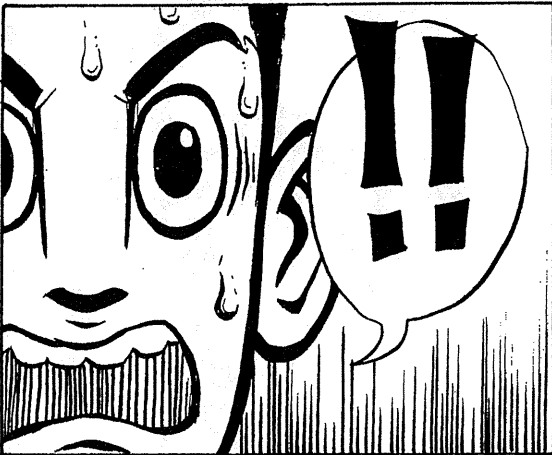
幾度となく病院には行ったが
病室には一度も入れずにいた。
どんな顔をして和男に会い
何を言えればいいのか
まったくわからなかった。
また他のスタッフに対しても
もう目を合わせることもすら
できなくなっていた。
店長に「逃げるな」と
言われたけど
そんな勇氣もパワーも
もう何も出てこなかった。
やっぱり無理や…
「ス・ポン酢」をやめよう…
もう、限界なんや…。





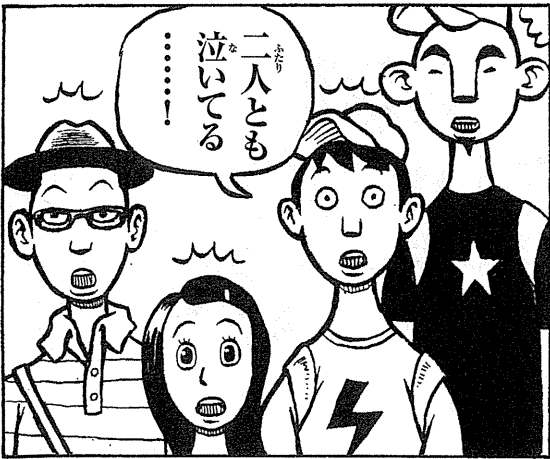
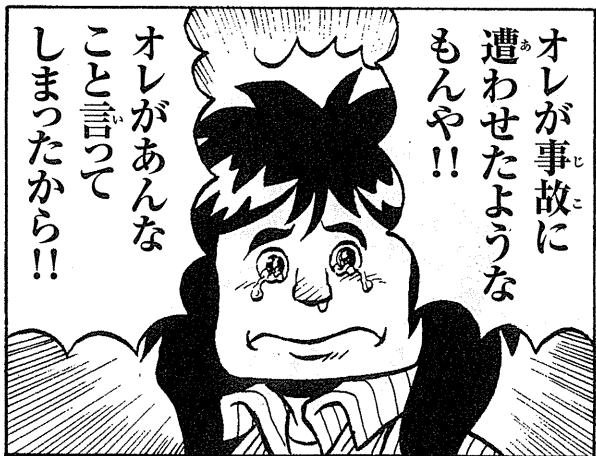


期限の2週間が
来ようとしていた



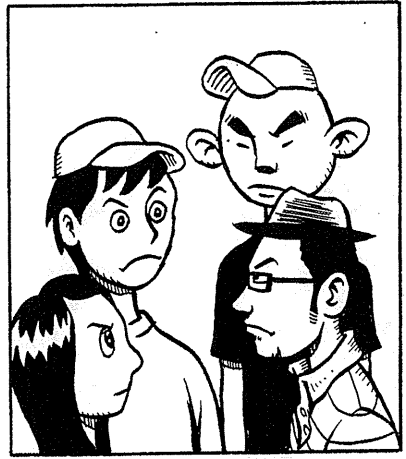








オレ、副店長になって
今までの自分じゃ
アカンと思つたんや。
偉く見せんと！
すごいと
思わせんと！
そんなこと
ばかり思つて
傲慢な態度を取つた上に
お前にあんなひどいこと
言つてしまった。



ひとつ目は
ほんま
ゴメン！



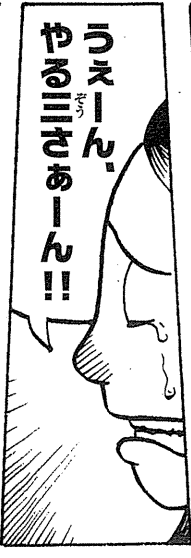
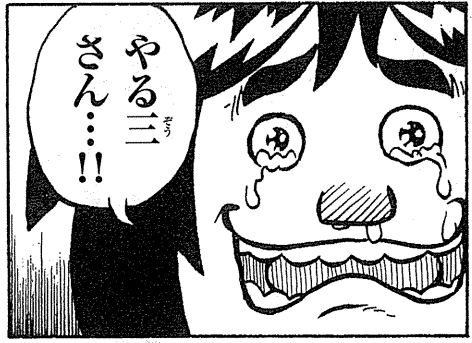
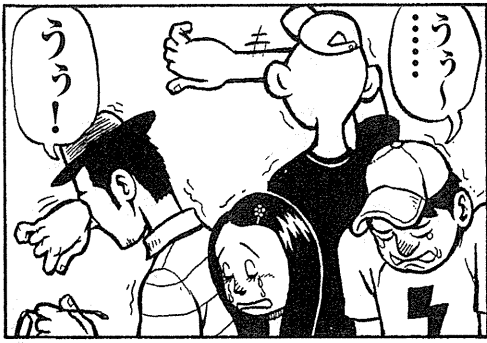
後悔でいっぱいなのに、
自分が言つてしまったことを
思うと、お前の顔を見るのが
怖くて、何度も病室の前まで
来ては、帰つてしまった。
でもな、今日はお前に
二つ、言いたいことがあるて
来たんや！

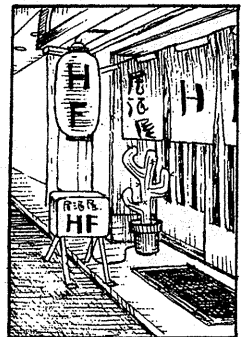
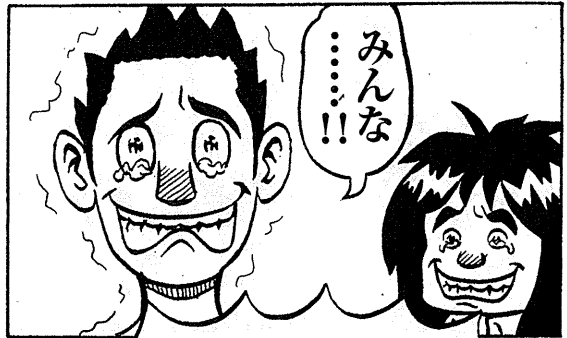


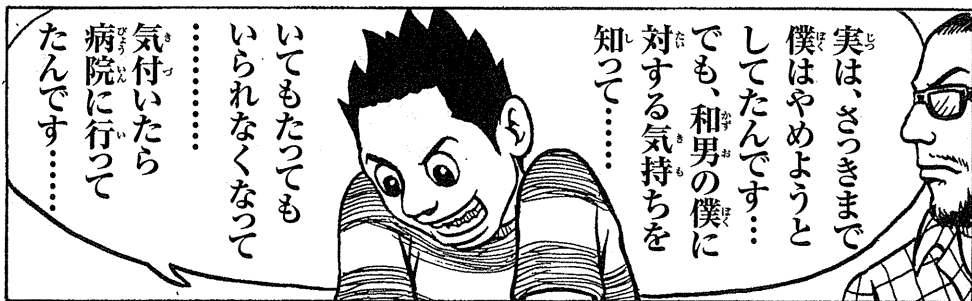
二つ目は
……
お前は
本当に
ええやつで、
ス・ポン酢に
絶対必要なやつや!!
だから、絶対に
やめたりすんな!!



やる三さん
もういい
ですよ!!





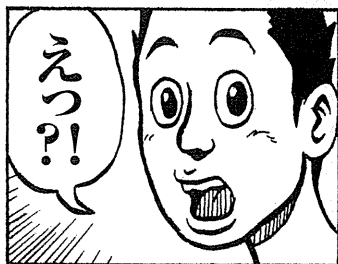


実は、さつきまで
僕はやめようと
してたんです…
でも、和男の僕に
対する気持ちを知って……

いてもたつても
いられなくなつて
……
気付いたら
病院に行つて
たんです……



なあ
やる三、
それで
ええんや!!



えっ?!



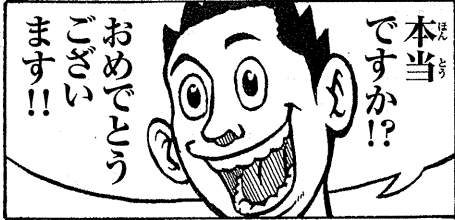
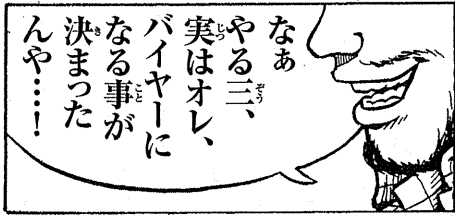
考える間もなく
走つてたんやろ?
そんな風に
自分の気持ちに正直に
行動することが
大切なんや!!
そのためには、
今起こつている
全ての状況を
素直に、逃げずに
受け止めるんや!!

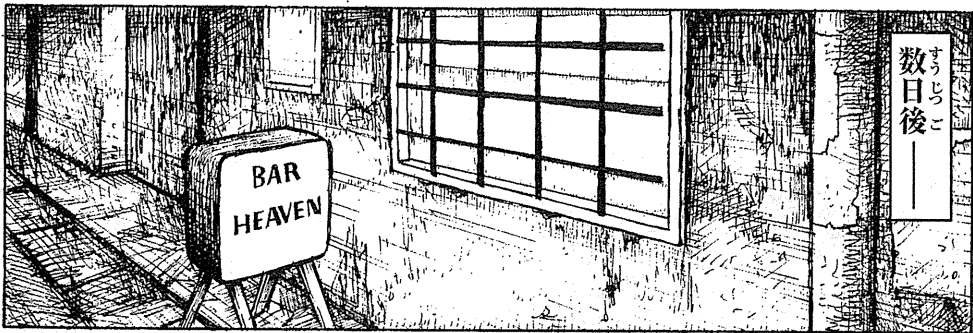


そうや!!
今回のピンチ
があつた
おかげで、
お前と
あいつらの間に
今までよりも深い
絆が生まれたやろ?!

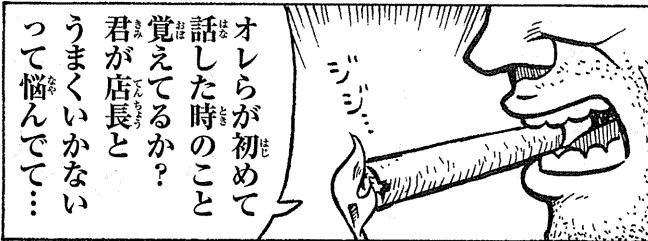


どんなピンチな
状況でも、素直に
受け止めて、
自分に正直に
行動したら、
チャンスに変わる
もんなんや!!
ピンチが
チャンスに!?!
ですか?





すうとこ
数日後

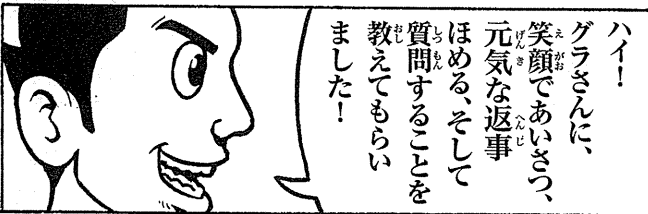


ジジジ

オレらが初めて
話した時のこと
覚えてるか？
君が店長と
うまくいかない
って悩んでて…



そうか、
よかつたな！



ハイ！
グラさんに、
笑顔であいさつ、
元気な返事
ほめる、そして
質問することを
教えてもらい
ました！

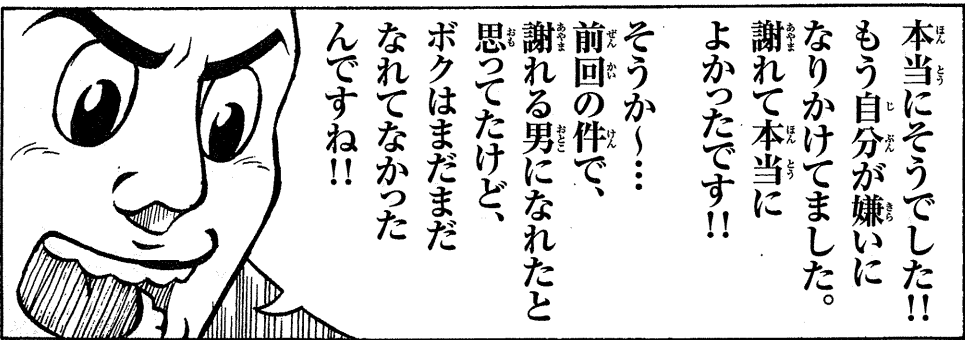
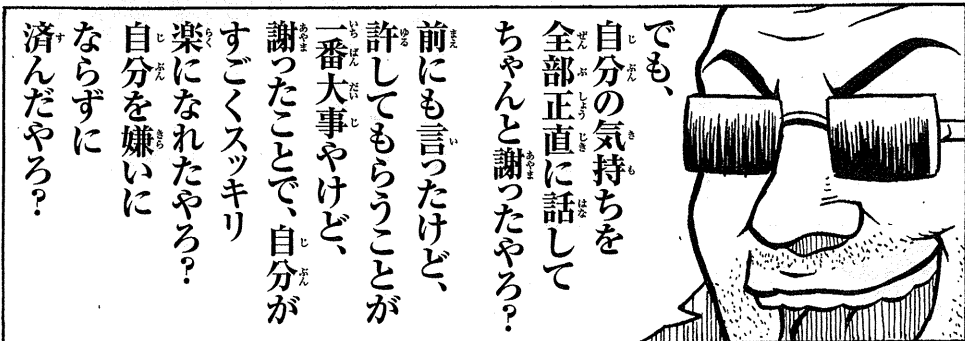
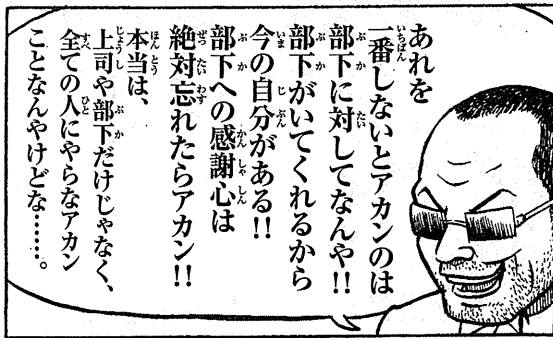


ハイ!!



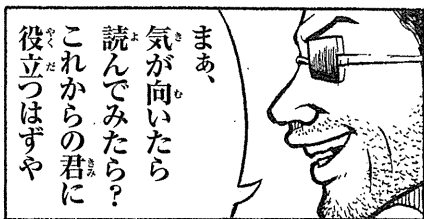
で、それを実践
した君は、
店長のことが
大好きになって、
仕事が楽しく
なったよな？

はい！





ふう〜！
やつと
読めた〜！



まあ、
気が向いたら
読んでみたら？
これからの君に
役立つはずや



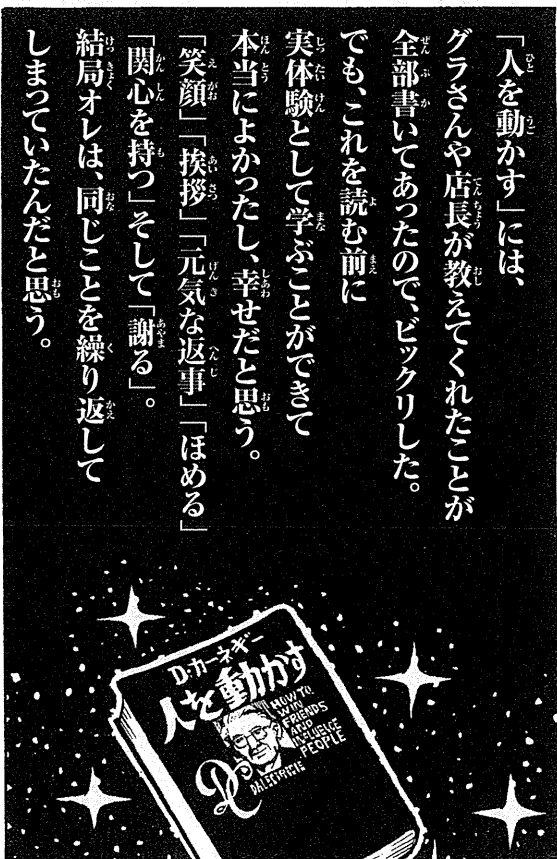
はい！
絶対読み
ます！



今回、ピンチから
逃げなくて
本当によかった。
店長が言った
通り、ピンチは
チャンスだと
心から思う。



来月から
オレは
店長
だ！！
よし
やるぞう
！！



「人を動かす」には、
クラさんや店長が教えてくれたことが
全部書いてあったので、ビックリした。
でも、これを読む前に
実験として学ぶことができて
本当によかったし、幸せだと思おう。
「笑顔」「挨拶」「元気な返事」「ほめる」
「関心を持つ」そして「謝る」。
結局オレは、同じことを繰り返し返して
しまっていたんだと思う。

見事ピンチをチャンスに変え、仲間との絆もより深まり、店長になったやる三！！
果して、これからどんな事件や成長が待っているのか?! お楽しみに!!

出路のポイント解説 2

第3話・第4話は、いかがでしたでしょうか？

第1話・第2話と同様に、テーマは人間関係でした。しかし第1話・第2話と決定的に違うのは「立場」なのです。

第1話・第2話では、主に「やる三」と「上司」との問題がテーマになっていました。しかし第3話・第4話では、逆に「やる三」と「部下」の問題がテーマになっています。実は、第3話・第4話は「やる三」の「立場」こそ変わってはいませんが、ストーリーのポイントとなっていくことは、第1話・第2話とほぼ同じなのです。要するに上司だけではなく、部下と接する時こそ4つの基本をベースにして、自分自身が変わること、素直に謝ることなどが大切になってくるってことです。

しかし部下が上司への態度を明るく変えたり、素直に謝ることは簡単ですが、上司が部下に対して同じことをするのはスゴく難しいのではないのでしょうか？

上司としての権威を維持しなければいけないなんて考えてしまうし、まして個人的なプライドは誰にだってあると思うのです。

しかし、もし上司がそれをやることのできたなら……、ものスゴイ効果が現れるのです。考えてみてください。4つの基本をベースに部下と接し、自ら部下に関心を持って、自分に非がある時は素直に謝ることができるとしたら、魅力的でしょ！ 思わず「ついていきま〜す」なんて言っちゃいそうですよ。

今、自分は上司だという方は、こんなふうに自分を変えてみてほしいのです。きっと部下との関係が少しずつ変わりはじめると思います。

今、自分は部下だという方でも、いずれは上司や先輩にはなると思うのです。その時にこの第3話・第4話を思い出していただけるといいのです。

ここで私の個人的な想いを語らせていただきます。

今回の話と似たような経験をしたことがあるってという方は、意外と多いのではないのでしょうか？

当然ですが、私も何度も何度もこんな経験を繰り返してきました。上司や先輩として部

下や後輩との関係が上手くいかない時って、辛いですよ。同じような経験をされた方ならご存知かと思いますが、上司と上手くいかない時も辛いですが、部下から嫌われている時の方がはるかに辛かったということはないでしょうか？

実はこの第3話・第4話の隠れたメッセージとして、部下の方にお伝えしたかったことがあります。

それは、上司のこの辛い立場や気持ちを理解してあげてほしいということです。

このことを理解して上司と接していくと、きっとあなたと上司の関係は良くなりはじめると思います。

結局は立場が上がれば上がるほど、コミュニケーション力が必要になってくると思います。そしてそのコミュニケーション力の中で最も大切になってくるのが、相手の立場や気持ちを理解することなのではないかと感じています。

最後にまとめると、上司も部下もやらなければいけないことは同じで、**互いの立場や気持ちを思いやる**、ってことです。

謝るが勝ち!!

謝れる人

自分の非を認める人
勇気のある人
やさしく思いやりがある人
強くカッコいい人

謝らない人

人のせいにする人
言い訳ばかりの人
自分勝手に傲慢な人
カッコ悪い人

スッキリする
成長できる
人に好かれる
自分を許せる
絆が深まる

イライラする
成長が止まる
人に嫌われる
自分が嫌いになる
絆が弱まる

ごめんなさいは 最幸の武器

謝ることは、一見恥ずかしくカッコ悪いように思いがちですが、
実は、謝れる人こそ、すごく強くてカッコいい人なのです!!
さあ、勇気を出して謝ってみましょう!!



みんなごめんな!!
ほんまにごめんな!!
そんでありがとう!!
ありがとうな!!